

令和3年3月22日

代々木山谷小学校 感染症対策ガイドライン (令和3年度開始時～)

緊急事態宣言の解除に伴い、令和3年度開始時からの感染症対策を、下記のとおり策定しました。保護者の皆様の御理解・御協力を、よろしくお願いいたします。

登校時間 全学年 8:15～8:25 正門から登校します
生活時程 全て通常に戻ります (別紙参照)

登校前

- ・ 御家庭での検温をお願いします。健康観察表にその日の体温、体調を御記入ください。その際、発熱の症状が見られたり、咳が出たりする場合には、無理をせずお休みさせていただきます。
- ・ 同居されている御家族に、発熱等の症状がある場合も、無理をせずお休みさせていただきます。
- ・ お休みをする場合、学校には電話でお知らせください。友達に連絡帳を渡すことはお控えください。
- ・ 検温していなかったり、健康観察表を忘れてしまった場合には、御家庭へお電話させていただきます場合があります。

登校時の持ち物

- 健康観察表 (登校前に検温と体調のチェックをして保護者サインをし、児童に持たせてください)
- マスク (着用して登校させてください)
- 使用したティッシュペーパーやマスクを持ち帰るためのビニール袋 (持ち帰りに御協力ください)
- マスクを置く際のビニール袋や布等
- ハンカチ、ティッシュペーパー (他者との共用はせず、毎日清潔な物を持たせるようにしてください)
- 水筒 (冷水器は当分の間、使用禁止とします。水筒の中身は、水かお茶で、氷を入れても構いません。中身を全て飲んでしまった場合には、水道の水を継ぎ足します。)

※持ち物には記名をお願いします。

登校時 全学年、正門から登校します

- ・ 学校への登校は、全学年正門からとします。
- ・ 全学年 8:15～8:25 の登校とします。登校時間が大きくずれることのないように登校させてください。
- ・ 全員のマスク着用をお願いします。
- ・ 教室入室後、担任が出欠確認と健康観察を行います。検温していなかったり、健康観察表を忘れてしまったりした児童は、各教室で体温を計測し、必要に応じて御家庭に連絡し、健康状態を確認します。

学校生活

授業中

- ・ 三つの「密」がそろわないようにします。
- ・ 全校朝会・児童集会等は放送で行います。必要に応じて、体育館や校庭で行います。
- ・ 座席は間隔を離して配置します。
- ・ 教室の換気を日常的に行います。
- ・ 教員はマスクを着用して授業を行います。
- ・ グループでの話し合い活動はできるだけ避け、身体接触がある運動は行いません。
- ・ 家庭科の調理実習、多人数での歌唱指導等を実施する場合は、一定の距離を保ち、回数や時間を絞る等の工夫を行います。
- ・ 共用の教材等を使用した場合は、児童に手洗いを徹底させます。

休み時間

- ・ 中休みと昼休みは、校庭と体育館、教室の使用割り当てを作成し、密にならないように遊び場所を分散させます。
- ・ 休み時間後の手洗いを徹底します。御心配な方は、児童に除菌シート等を持たせていただいてもかまいません。
- ・ 手洗い場やトイレは学年ごとに使用場所を設定し、分散して使えるようにします。また、一定間隔で床に線を引く（テープを貼る）措置を取り、間隔を空けて待てるようにします。
- ・ 冷水器は、衛生上の観点から当分の間使用禁止とします。水筒を持たせてください。

給食

- ・ 配膳は事前の手洗いを徹底し、全員マスク着用で行います。
- ・ 食べる際はグループの形にはせず、全員が前を向いて食べます。
- ・ おかわりは教員が配ります。

清掃活動

- ・ 通常の清掃活動を行います。
- ・ 家庭用洗剤等を用い、教室内の除菌を行います。

下校時 全学年、正門から下校します

- ・ 下校は、全学年正門からとします。
- ・ 教室や廊下、玄関付近で誰かを待つ、話し込むなどをさせず、速やかに下校させます。
- ・ 放課後遊びは当分の間、中止します。

発熱、体調不良者への対応

- ・ 学校にいる間に発熱等の症状がみられる児童は、和室（体育館等 1 階・放課後クラブ教室前）に一時隔離させていただきます。その後、保護者の方に連絡し、お迎えをお願いします。

校内の除菌

- ・ 毎日放課後、教職員がドアノブや階段手摺等をアルコール等で除菌します。

全体に関すること

- 新型コロナウイルス感染症や、感染予防の大切さについて、各学級で指導を行います。
- 手洗いの仕方、咳エチケットについて指導を行います。
- 手洗いを徹底させるために、休み時間終了後や給食の配膳前等に手洗い励行の音楽を流します。
- 熱中症対策のため、体育の時間や校庭遊びの際は、マスクを外す場合があります。
- 新型コロナウイルス感染症に関する誹謗中傷、偏見、差別、いじめが発生しないように指導を行います。